

# 湯沢市水道管路等管理システム再構築業務委託 業者選定に係る企画提案書

湯沢市長 佐藤 一夫 様

年 月 日

所在地：

商号又は名称：

代表者職氏名：

印

湯沢市水道管路等管理システム再構築業務委託の業者選定に係る企画提案は、別紙のとおりです。

なお、実施要領に定める事項について確約及び同意します。

【通し番号： / 9部】

## 会社概要書

フリガナ				
商号又は名称※1				
所在地	〒			
代表者職名			電話	
代表者氏名			FAX	
設立年月日			営業年数	
総従業員数※2 a	総従業員数のうち社員(社保有)※3 b		社員率(b/a)	#DIV/0!
総事業所数※4	カ所	資本金	自己資本額	
類似業務受託件数	件技術士(上下水道部門)資格 保有人数※5			人
RCCM(上水道及び工業用水道)資格保有人数※6				人
令和6・7年度湯沢市物品等入札参加資格者名簿(コンピュータ業務)の登録番号			第	号
令和5・6年度湯沢市建設工事入札参加資格者名簿(建設コンサルタント:上下水道)の登録番号			第	号
	認証名	取得(起算)日	登録番号	有効期限等
公的認証 取得状況※7				
提案システム名称	提案システム開発元※8		稼働開始年月日※9	

支店等(契約締結権を支店等に委任する場合のみ記入)

支店等名称				
所在地	〒			
代表者職名			電話	
代表者氏名			FAX	

※1 法人登記事項証明書(証明年月日が3カ月以内のもの)【各種法人等登記規則に基づくものを含む。】及び定款、会社概要、水道管路等管理システムのパンフレット等を添付すること。 ※2 総従業員数には、社員(社保有)のほか、社会保険の加入対象とならない社員や派遣契約、パート従業員等を含むこと。 ※3 社員(社保有)とは、社会保険(健康保険及び厚生年金保険)に加入し、雇用関係が1年以上継続すると見込まれる者をいう。 ※4 本社を含むこと。 ※5 技術士の資格を取得している社員の人数を記載すること。 ※6 RCCMの資格を取得している人数を記載すること。(※5・※6の資格を一人で複数所持している場合は、それぞれに記載。) ※7 品質マネジメント(ISO9001)、環境マネジメント(ISO14001)、情報セキュリティマネジメント(ISO27001)アセットマネジメント(ISO55001)、国土交通省の建設コンサルタント(上水道及び工業用水道部門)記載し、その認定書・付属書等の写しを添付すること。 ※8 提案システム開発元には「自社開発」または「準ずるもの」を記載すること。 ※9 稼働開始年月日には、提案システムの開発が完了し、稼働開始した年月日を記載すること。

※10 上限枚数を1枚とすること。

# 会社概要書【添付①】



# 類似業務受託実績一覧

発注者	業務委託名	実績※1				備考※2
		実施年度	実施期間 (年月～年月)	給水人口 (人)	管路延長 (km)	

※1 参加資格要件【過去5年以内（令和元年から令和5年）に給水人口3万5千人以上の規模、または管路延長500km以上の水道事業者が発注した類似の業務を、元請として複数受託し完了させた実績を有すること。】

なお、実績数が多く表に書ききれない場合は、主なものを抜粋して記載し、その他の実績件数等は下記の欄に記載すること。

※2 備考欄には、管路等管理システムに追加や連動、連携等を行った機能など、特に記載したい実績や提案等を記載すること。（例：下水道システム連携など）

上記に書ききれなかった実績件数や、特にアピールしたい内容などを記載してください。 ※3

.

※3 提案するシステム等に追加した機能や連動した機能などがあれば、アピール実績として記載すること。

※4 上限枚数を1枚とすること。

# 業務実施全体概要（構築から運用・保守）

- ※1 水道管路等管理システム再構築業務委託の提案内容と要求水準書が合致していること。「実施方針、要求水準未達とならないための方策、未達の場合の対応、提案システムの特徴、運用例、ノウハウ、保守体制」など要求水準書や提案評価基準表の着眼点等に従い、提案内容を記述すること。
- ※2 上限枚数を3枚とし、様式は複写して使用すること。

# 業務実施体制

- ※1 「業務実施体制」について要求水準書や提案評価基準表の着眼点等に従い、提案内容を記述すること。  
なお、「配置予定人員数、管理技術者・照査技術者の資格要件、実績等を記載した人員配置計画」、「不祥事防止や情報漏えい事故防止等のコンプライアンス教育（危機管理）」、について必ず記述すること。
- ※2 上限枚数を2枚とし、様式は複写して使用すること。

・

# 水道管路等管理システム基本概要・構築業務

- ※1 「システムの構築業務」について要求水準書や提案評価基準表の着眼点等に従い、提案内容を記述すること。  
なお、「業務計画・スケジュール、システムのセキュリティ対策、管理方法、取込みや抽出など運用可能なデータ形式（PDF等）、及び現場用端末の基本仕様（各種耐性、駆動時間など）」については必ず記載し、説明をすること。
- ※2 検索、情報読込、印刷、画面操作（スクロール等）、レイヤ表示（切替・表示非表示）、管路等編集（管路延長描画等）、管路等編集（ファイリング）、管路等編集（工事データ管路更新）、外部データ操作（CSV等抽出・取込み）、レイヤ編集（追加・削除）、レイヤ毎の情報編集（水道施設や固定資産情報等）、管網解析（複数試算の比較）・管網解析（処理時間）、現場用端末（データ移行時間）及び、現場用端末の「管理方法、セキュリティ対策、操作性、緊急時対応策」などについては必ず記述し、提案内容に基づくデモンストレーションも行うこと。
- ※3 上限枚数を12枚とし、様式は複写して使用すること。

# 保守管理業務

- ※1 「保守体制や内容」など要求水準書や提案評価基準表の着眼点等に従い、提案内容を記述すること。  
なお、「保守管理計画」、「OS更新や法改正などの更新対応」、「緊急対応（障害対応など）」について必ず記述すること。
- ※2 上限枚数を2枚とし、様式は複写して使用すること。

# システム操作研修業務

- ※1 「システム操作研修」について提案評価基準表の着眼点等に従い、提案内容を記述すること。  
なお、「マニュアル作成やシステム機能、機器ごとの研修計画」について、必ず記述すること。
- ※2 上限枚数を3枚とし、様式は複写して使用すること。

・

# 業務改善提案

- ※1 「業務改善提案」について、要求水準書や提案評価基準表の着眼点等に従い、提案内容を記述すること。  
なお、「システム改修や機能の修正」など実際に行った実例があれば記述すること。
- ※2 上限枚数を2枚とし、様式は複写して使用すること。

- ※1その他。仕様書や機能要件一覧に記載がないが本市にとって有益な提案であること。  
業務改善提案とは別に参考となるような事例があれば、その内容を記述すること。
- ※2 上限枚数を2枚とし、様式は複写して使用すること。

# 提案見積書

年 月 日

湯沢市長 佐藤 一夫 様

所在地:

商号又は名称:

代表者職氏名:

印

湯沢市水道管路等管理システム再構築業務委託の企画提案に係る見積金額は次のとおりです。  
なお、企画提案書に記載したすべての経費が含まれていることを確約します。

提案見積金額: 金 円 (消費税及び地方消費税を含む)

提案見積金額 (税抜き): 金 円 (消費税及び地方消費税を除く)

提案見積消費税及び地方消費税額: 金 円

# 提案見積書に係る積算根拠

大項目	中項目	小項目	金額(円)	備考
水道管路等管理システム再構築業務	水道管路管理システム再構築業務			
	既存システムデータ移行業務			
	ファイリングデータ設定			
	管網解析機能稼働・調整業務	現地調査費含む		
	電子計算機器調達費(現場用端末)	現場用端末付属品含む		
	上記以外の経費			0
上記以外の経費・管理費				
合計【様式第19-1号の提案見積金額(税抜き)と一致すること。】				
保守費等 ※費用は、要求水準の第7保守を基に、1年あたりの金額を記入すること。		維持管理		
		障害対応		
		保守費 計(税抜き)		

※1 上限枚数を1枚とすること。